

盛会だった開校10周年記念式典 夕刻からは祝賀会も

開校10周年記念式典は、2003年9月24日(水)、小雨もよいの中、神戸文化ホール大ホールで午後1時から、国際交流・協力コース3年末廣暁子さんの司会のもとで開始され、まず開校10周年記念事業実行委員長の米谷幸次郎神戸市シルバーカレッジ事務局長が、要旨次のような開会の言葉を述べられた：

この式典は開校以来10年で最も大きなイベントである。開校(平成5年9月)後1年4ヶ月で阪神淡路大震災に遭遇し、学校も含めしあわせの村は全国からの救援物資の集散地となり、休校を余儀なくされたが、多くの学生が登校して、建学の精神「再び学んで、他のために」を実践した。それが今日まで脈々と受け継がれている。きょう10周年の記念式典を迎えることができたのは7部会40名からなる卒業生、在校生で構成した実行委員会の方々の努力の結果である。

続いて今井鎮雄神戸市シルバーカレッジ学長が要旨次のような挨拶をされた：

正直な所10周年でこんな大きなことは考えていなかった。在校生と卒業生が一緒になって熱心に作って頂いた。ここに将来の夢を見る気がする。60歳の定年で人生が終る訳ではない。まだまだ余力があり再び学んで充実するだけでなく、これまで蓄えた知識、知恵を地域に、日本に、世界に発揮活用して頂きたい。当校の卒業生は2400人余り、在校生は1300人余りいる。外に向かって力を発揮すれば、大きな力となるだろう。二十世紀、資本主義が発展し、物が豊かになり人々は満足を得ただろうが、果たして幸福は得られただろうか。P・ドラッカーは時代を変えるには100年かかる、その間にきしみ、隙間ができる、それを支えるのがボランティアだと言っている。カレッジの卒業生、学生の方々、夢と希望を持ってこれからもボランティアを続けて頂

きたい。

次に来賓紹介、来賓祝辞、祝電披露があり、続いて誕生したばかりの校歌発表となった音楽文化専攻の講師でもある斉田

好男神戸大学教授の指揮でまず総勢160人に上る混声合唱団の合唱で躍動感溢れる校歌が歌われた後、斉田教授の指導で聴衆の斉唱が行われ、会場が一つになった。

以上でプログラムの第一部は終了、小憩の後第二部に移り、評論家で東京家政大学名誉教授の樋口恵子氏による要旨別項のような講演があつて、会場は笑いに包まれつつも、これからの生き方に大きな示唆を受けた。

続いての6人の諸氏によるシンポジウムがあり、3時間に及ぶ記念式典が終わった。

午後5時からは校友会主催による



祝賀会がハーバーランドのホテル、ニューオータニ鳳凰の間で開かれ、これには矢田立郎神戸市長も来賓として臨席され挨拶をされた。会場は音文講師の山中佑起子さんのマリンバ、木許隆さんのピアノ、浜野珠美さんのパーカッションのトリオの奏でる甘美で楽しいリズムが終始流れ、和やかな歓談の時間が過ぎていった。途中トリオの伴奏で校歌の斉唱や、お楽しみ抽選会があり、フィナーレは在校生有志によるハワイアン・フラの演技があつた。最後に実行委員の1人でもある赤司松美グループ“わ”代表の開会の言葉で終宴となった。

主なご来賓の方々：(敬称略、カレッジ関係は除く)

大下 知則神戸市保健福祉局参与、宮崎 稔同(社協常務)、平田 修三同局高齢福祉部長、高橋 英比古神戸市教育委員会社会教育部長、小林 紀幸兵庫県いなみ野学園学園長、新野 幸次郎こうべ市民市民福祉振興協会会長、中前 正憲同専務理事、藤井 良三同常務理事、金光 清行同常務理事、大下 正宏同企画運営本部長、岡本 正隆同調査役、川原 啓治同企画課長、酒井 昭夫同元専務理事

祝電、祝信を寄せられた方々：(敬称略、順不同、(信)は書信)

実行委員会宛 矢田 立郎神戸市長、梶本 日出夫同助役、中村 三郎同保健福祉局長、町本 欣信同北区区長、新野 幸次郎こうべ市民福祉振興協会会長、箕輪 誠治(財)兵庫県高齢者生きがい創造協会理事長、吉岡 正勝神戸市老人福祉施設連盟理事長、丸尾 宗茂ワークホーム緑友施設長、村上 秀雄神戸市立たまも園園長(信)

学長宛 武田 建市民福祉大学学長、神戸市社会福祉協議会ボランティア情報センター、畑野 守特別養護老人ホームあいハート須磨施設長(信)、シスター石戸聖ピンセンシオの愛徳姉妹会代表(信)

たまも園支援グループ宛 村上 秀雄神戸市立たまも園園長

ロビーの会宛 村上 秀雄神戸市立たまも園園長、(財)PHD協会理事・職員一同

コーロKSC宛 佐藤 容一老人保健施設エルダービレッジ施設長、浜崎 茂特別養護老人ホームパーマリー・イン中道施設長、同職員一同

10周年記念式典宛 高谷 育男神港園しあわせの家施設長

KSCボランティアセンター代表宛 畑中 康雄神戸愛生園デイサービス事業施設長

グループ“わ”須磨区委員宛 樋口 雅亮神港園サニールイフ白川施設長(信)

グループ“わ”事務局宛 青山 喬介護老人保健施設コスモス園施設長(信)